

中川 明廣

なかがわ あきひろ

臨床美術士 3 級

京都府

職業・資格：障がい者福祉施設職員 自由業・自営業

臨床美術士最終資格取得指定校：広島芸術専門学校

その他資格：邦楽教授

・主な臨床活動状況

会場	対象	頻度	人数
障害者福祉施設	知的障がい者	月2回	15名
J A 臨床美術講座	健常高齢者	月1回	7名

備考：

・臨床美術士になった理由

きっかけは、テレビ放送で臨床美術の紹介を見て、直ちにその素晴らしさに目覚め、5級の講座を申し込みました。当初は自分自身の認知症対策と考えていましたが、リンゴを描いていると夢中になってしまい、学ぶほどに私自身がこれだけ楽しいのだから、是非多くの人たちに体験して頂きたいと考えるようになりました。

・現在の仕事について

多方面の仕事の中で現在行っている月3回の講座がほっとする時間帯です。参考作品制作、事前準備や次回のプログラムのことなど考え、一つの講座を終了すると、より一層のやりがいを感じて新たな力が湧いてきます。

・今後の夢

現在、地域に根差した講座の開設に向けて努力しております。多くの参加者の人たちと共に楽しく、笑顔の絶えない講座を開設、地域の臨床美術士の方たちともより一層連携して行きたいと考えております。